

| | | | | | | | | | |
|--------|--------|-------------|-------------|--------|--------|--------|--------|---|--------|
| 令 地 | 和 域 | 5 年 度 | 第 3 回 | 諷 調 | 訪 整 | 医 会 | 療 議 | 圏 | 資 料 |
| 令 | 和 | 6 | 年 | 3 | 月 | 1 | 日 | | 1 |

圏域におけるデータ分析について

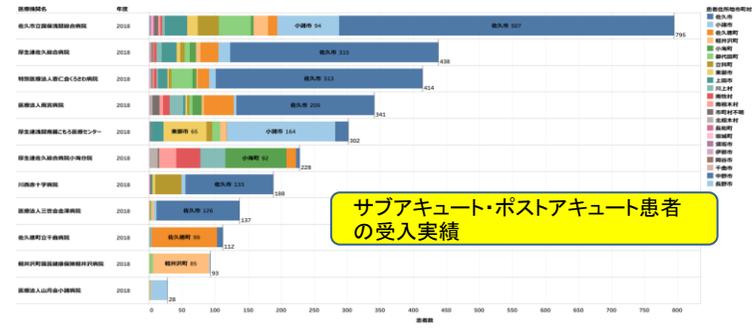
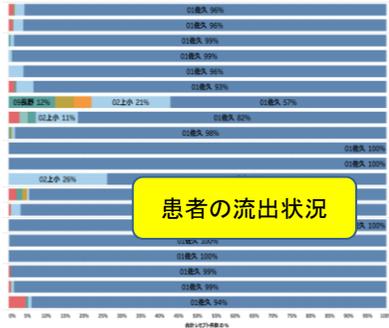
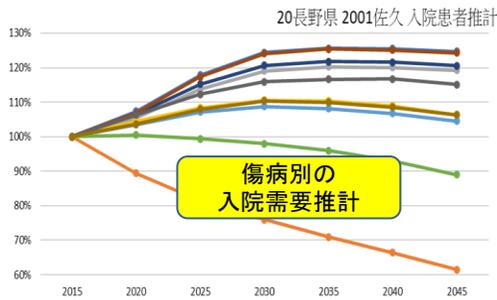
圏域におけるデータ分析について – 構想区域全体の検証に向けて –

- 来年度より構想区域全体の検証(圏域ごとの課題に関する議論)を進めるスケジュールを示したところ。
- 次期医療計画では、新たに医療提供体制の「グランドデザイン」を策定し、県の果たすべき役割として「データ分析」を位置付ける予定。今後、レセプトデータ等を活用し、地域全体や医療機関個別の状況を「見える化」することで、地域医療構想調整会議における議論の活性化を図る。
- なお、全国的にも医療資源が限られている当県においては、更なる役割分担・連携を進めていく必要性があり、構想区域全体の検証(議論)を進めていく上でも、「病床機能」だけでなく、「病院機能」にも着目する形で議論を進めていく必要がある。

これまでに県から提供したレセプトデータ等の分析結果

- 外来・入院に係る傷病別の需要推計や、レセプトデータに基づく患者の流出入の動向を分析。

- レセプトデータにより各医療機関の外来・回復期・慢性期に関する診療実績を可視化。



【今回ご議論(ご意見)いただきたいこと】

- ① 役割分担・連携に関し、医療圏が抱えている課題として今後議論すべき内容
- ② ①の課題を議論していく上で希望するデータ分析

【参考】令和4年度将来意向調査 — 地域(圏域)の課題と将来あるべき姿について — (諏訪医療圏)

- 任意回答でお答えいただいた内容は以下のとおり。
- 地域の課題としては、少子高齢化による患者数・医療従事者の減少、回復期・慢性期病床の不足、認知症患者の増加を見据えた体制の構築、急性期病院との連携などが挙げられている。
- あるべき姿としては、医療機関の機能分化と病診・病病連携を推進し、広域として効率的な医療提供体制が構築されていることなどが挙げられている。

| 医療機関名 | 病診区分 | 地域(圏域)の課題と将来あるべき姿 |
|--------------|------|---|
| 諏訪赤十字病院 | 病院 | <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪医療圏の高齢化が進み、人口減少に伴い患者数が減少。医療従事者の確保も困難。 ・回復期病床、慢性期病床の不足。 <p>【将来あるべき姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の機能分化と病診・病病連携を推進し、広域として効率的な医療提供体制が求められる。 |
| 厚生連富士見高原病院 | 病院 | 人口減少を見越した病院規模縮小の指向こそが、地域医療の衰退ならびに地域の衰退を招く。地域の再興・発展に備えた病院機能維持、即ち必要十分な設備投資・人材育成および技術継承が大切であり、それが生産性向上にも繋がると考える。 |
| 諏訪湖畔病院 | 病院 | 2030年以降、諏訪地域の人口減少が顕著となり、ことに看護する側の若い世代は一段と減少する。諏訪医療圏域医療機関の機能バランスをとることが必要となる。また、外国人材を含めた担い手を確保し地域医療の支え手が不足しないように努める。 |
| 諏訪共立病院 | 病院 | <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪医療圏の認知症高齢者等の推移で、2040年には現在の1.3倍になる。今後認知症患者の外来、入院、透析など積極的な受け入れ方針を持って行くことが重要。その際自治体や介護施設の連携を強化し、施設・在宅へのシームレスな流れをつくっていく。早期発見、早期介入し認知症を持つ方が安心して治療を受けられる病棟、透析室などの環境整備。 |
| 祐愛病院 | 病院 | <p>課題: 急性期病院への受入れをお願いしても断られてしまい、困ることがある。</p> <p>将来: 相互の受入れについて、安心して体制を構築できるのが望ましい。</p> |
| 山崎医院 | 診療所 | 在宅医療の担い手が不足している |
| 野村ウィメンズクリニック | 診療所 | 地域の出生数の減少で諏訪赤十字病院を中心とした産科医療になっていく |

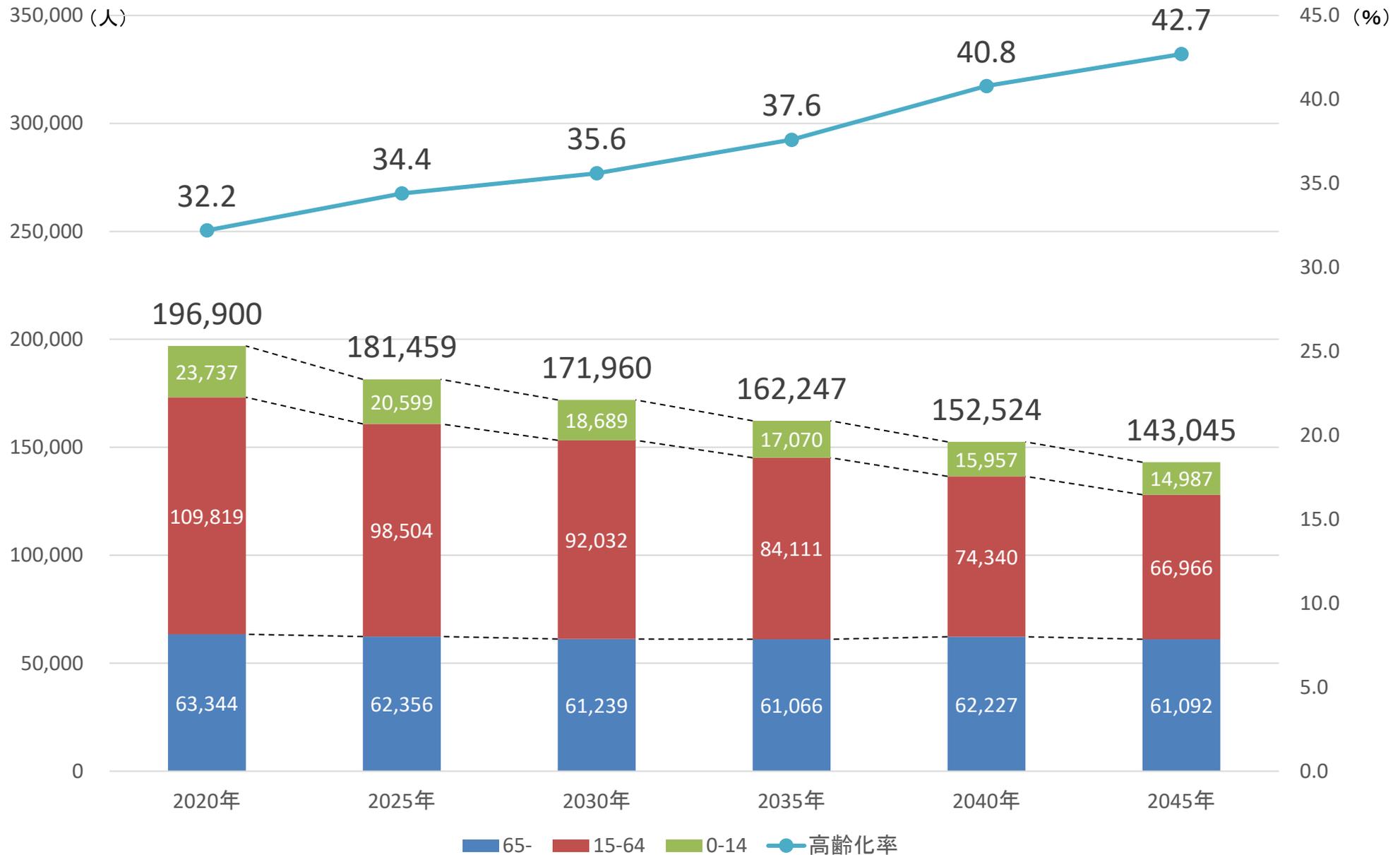
参考資料：諏訪医療圏の医療提供体制の現状

諏訪医療圏の基幹病院等の指定状況

- 諏訪赤十字病院を各政策医療の基幹病院とし、6病院で輪番体制を敷いている。
- また、諏訪赤十字病院と諏訪中央病院は、中小医療機関に対し医師派遣を行うことを主な機能とする地域医療人材拠点病院としての機能を担っている。
- 新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関については、5病院が担っている状況。

| 医療機関名 | 開設者区分 | 許可病床 (一般・療養) | 拠点病院等の指定状況 | | | | | | | | | | | |
|----------------------|-------|-----------------|--------------|----------------------|--------------|--------------------|------------|---------------------|----------------------------------|---------------|----------------------------------|--------------|---------------|---------------------------------|
| | | | 地域医療 支援病院 | 地域医療 人材拠点 支援病院 | 救命救急 センター | 病院群 輪番制 参加病院 | 災害拠点 病院 | 周産期 母子医療 センター | 小児地域 医療センター (又は小児中 核病院) | へき地医療 拠点病院 | がん診療連 携拠点病院 (地域がん診 療病院) | 在宅療養 支援病院 | 在宅療養 支援診療所 | 新型コロナ 重点医療 機関等 (確保病床数) |
| | | | 2021.7.1 | 2021.10.1 | | | | | | | | | | 2022.5.26 |
| 諏訪赤十字病院 | 公的 | 425 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | ○(13) |
| 諏訪中央病院 | 公立 | 360 | | ○ | | ○ | | | | | | | | ○(20) |
| 岡谷市民病院 | 公立 | 291 | | | | ○ | | | | | | | | ○(22) |
| 富士見高原病院 | 公的 | 161 | | | | ○ | | | | | | ○ | | ○(3) |
| 諏訪湖畔病院 | 民間 | 140 | | | | ○ | | | | | | | | ○(2) |
| 信濃医療福祉センター | 民間 | 127 | | | | | | | | | | | | |
| 諏訪共立病院 | 民間 | 110 | | | | ○ | | | | | | ○ | | |
| 祐愛病院 | 民間 | 64 | | | | | | | | | | ○ | | |
| 諏訪城東病院 | 民間 | 48 | | | | | | | | | | | | |
| 諏訪マタニティークリニック | 民間 | 33 | | | | | | | | | | | | |
| 今井整形外科 | 民間 | 18 | | | | | | | | | | | | |
| あおぞらレディス&マタニティークリニック | 民間 | 16 | | | | | | | | | | | | |
| 山崎医院 | 民間 | 15 | | | | | | | | | | ○ | | |
| 野村ウイメンズクリニック | 民間 | 9 | | | | | | | | | | | | |
| 土橋整形外科歯科医院 | 民間 | 6 | | | | | | | | | | | | |

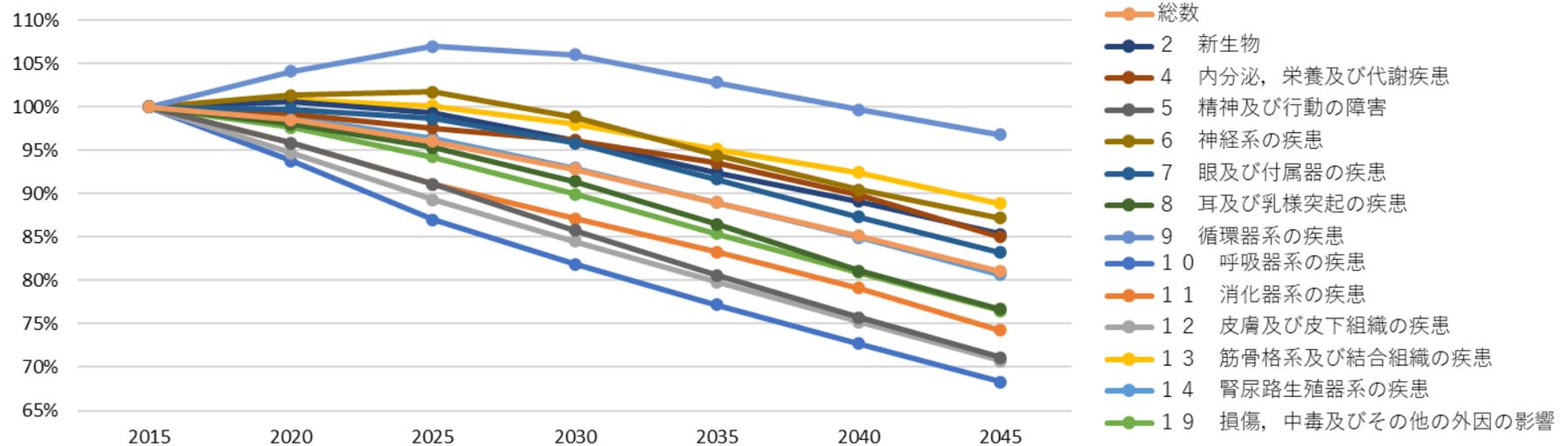
将来推計人口(諏訪医療圏)



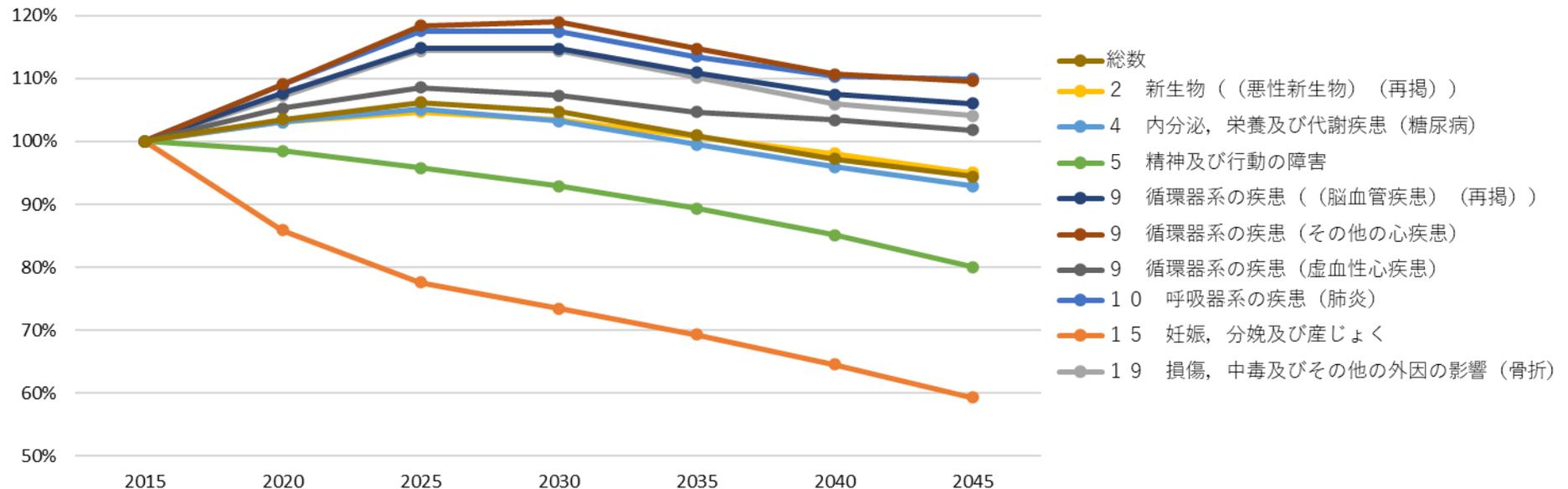
注) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」及び2020年1月1日時点住民基本台帳人口を利用して推計。

疾患別の医療需要の推計(諏訪医療圏)

20長野県 2003諏訪 外来患者推計



20長野県 2003諏訪 入院患者推計

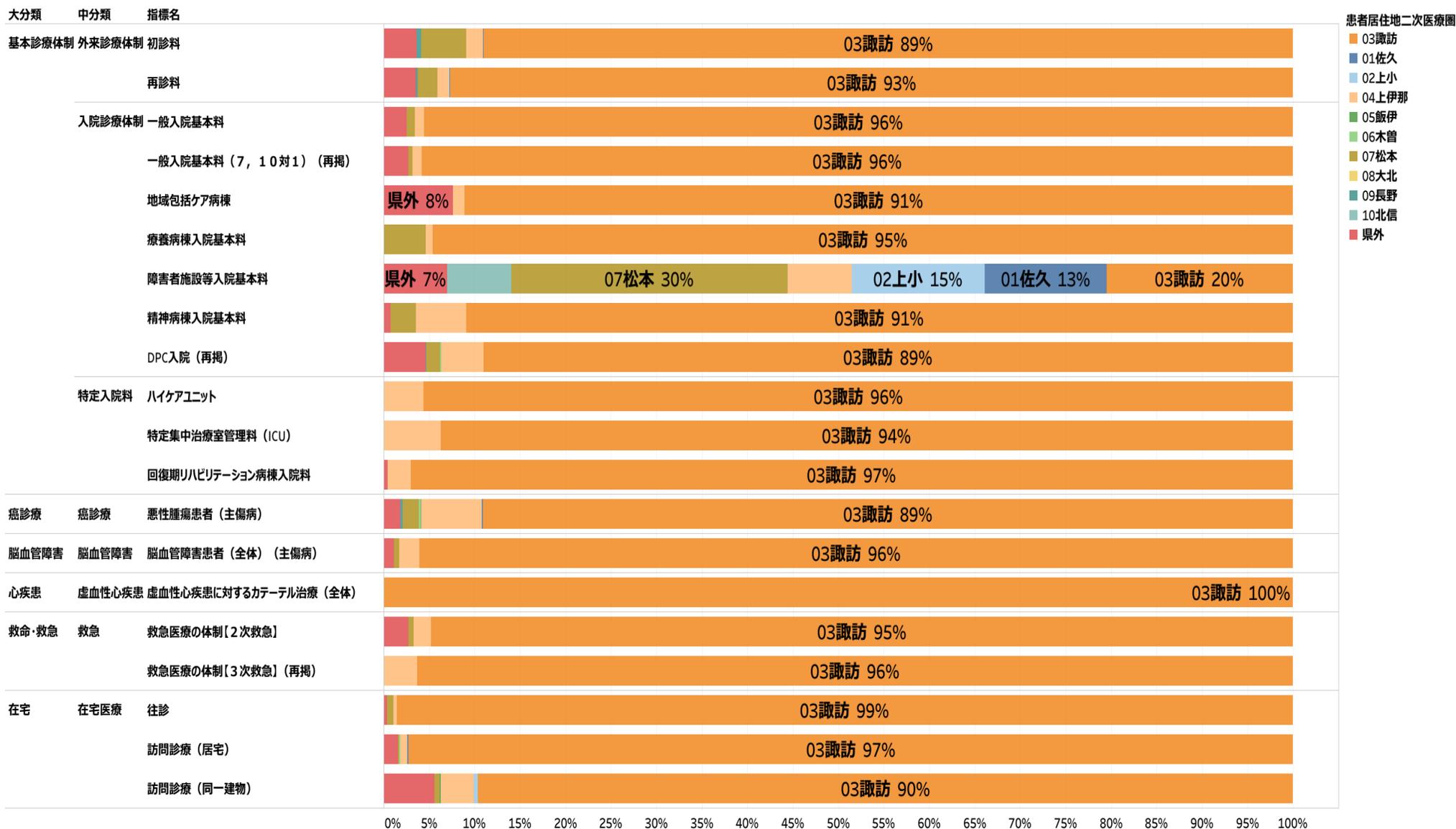


注) グラフは産業医科大学公衆衛生学教室「地域別人口変化分析ツールAJAPA」(※)により作成
 ※国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」及び厚生労働省「平成29年患者調査」の統計データを利用

受療動向：患者の流入状況（諏訪医療圏）

○ 諏訪医療圏に所在する医療機関が、どの地域に居住する患者を診ているか（患者の流入）を分析。

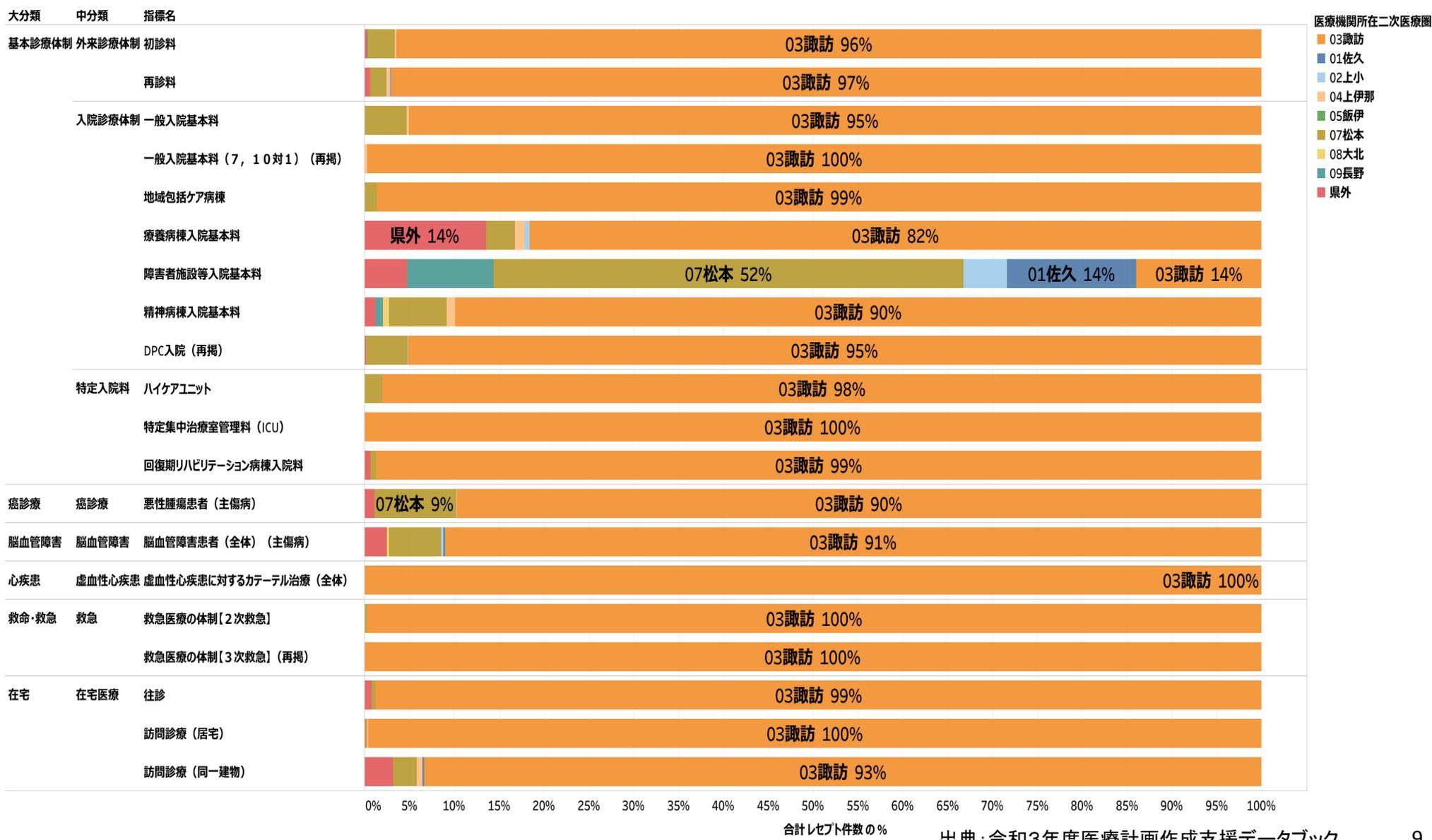
※分析対象は、令和2年度における国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者分のレセプトデータ



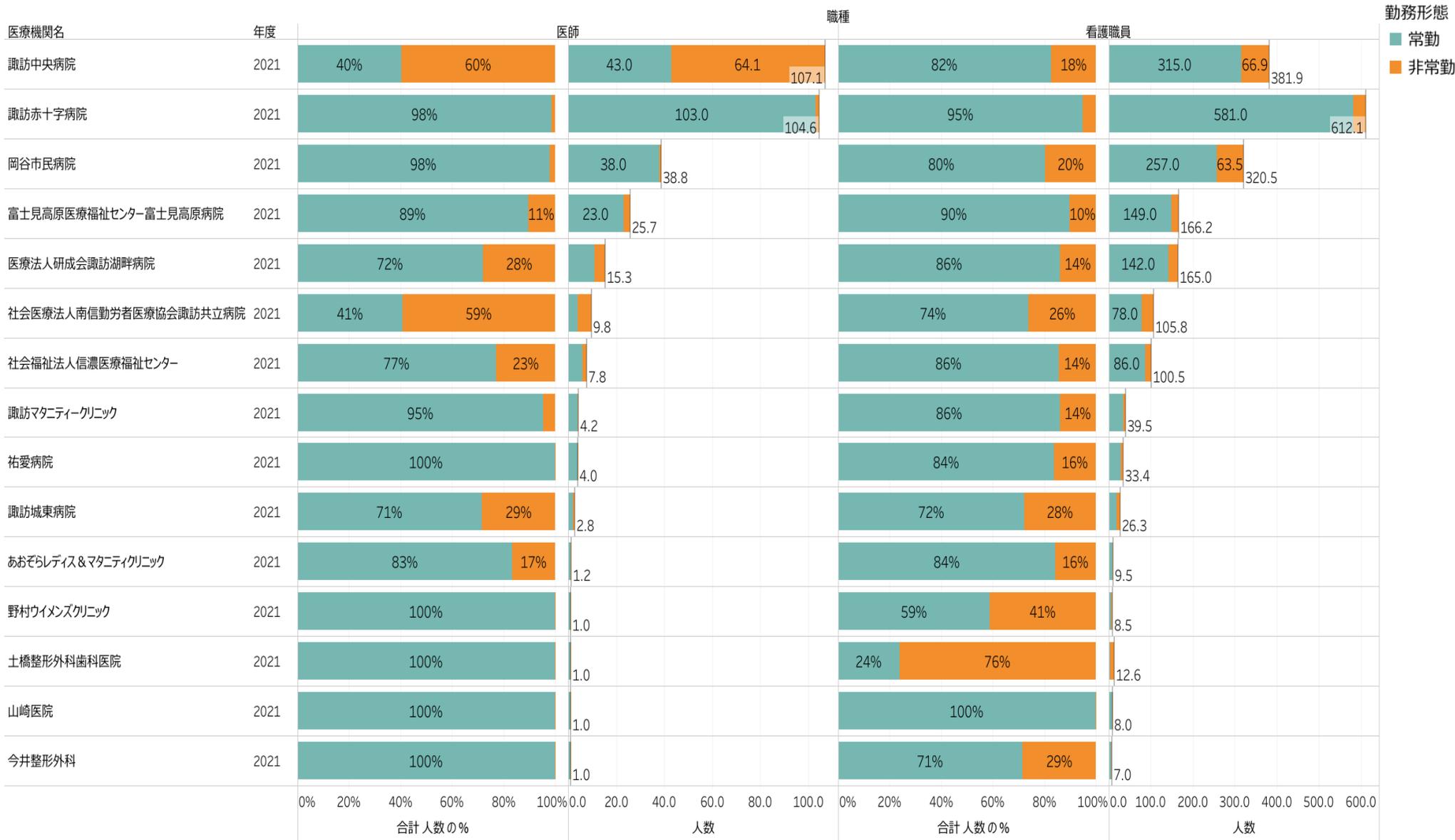
受療動向：患者の流出状況（諏訪医療圏）

○ 諏訪医療圏に居住する患者が、どの地域の医療機関を受診しているか（患者の流出）を分析。

※分析対象は、令和2年度における国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者分のレセプトデータ



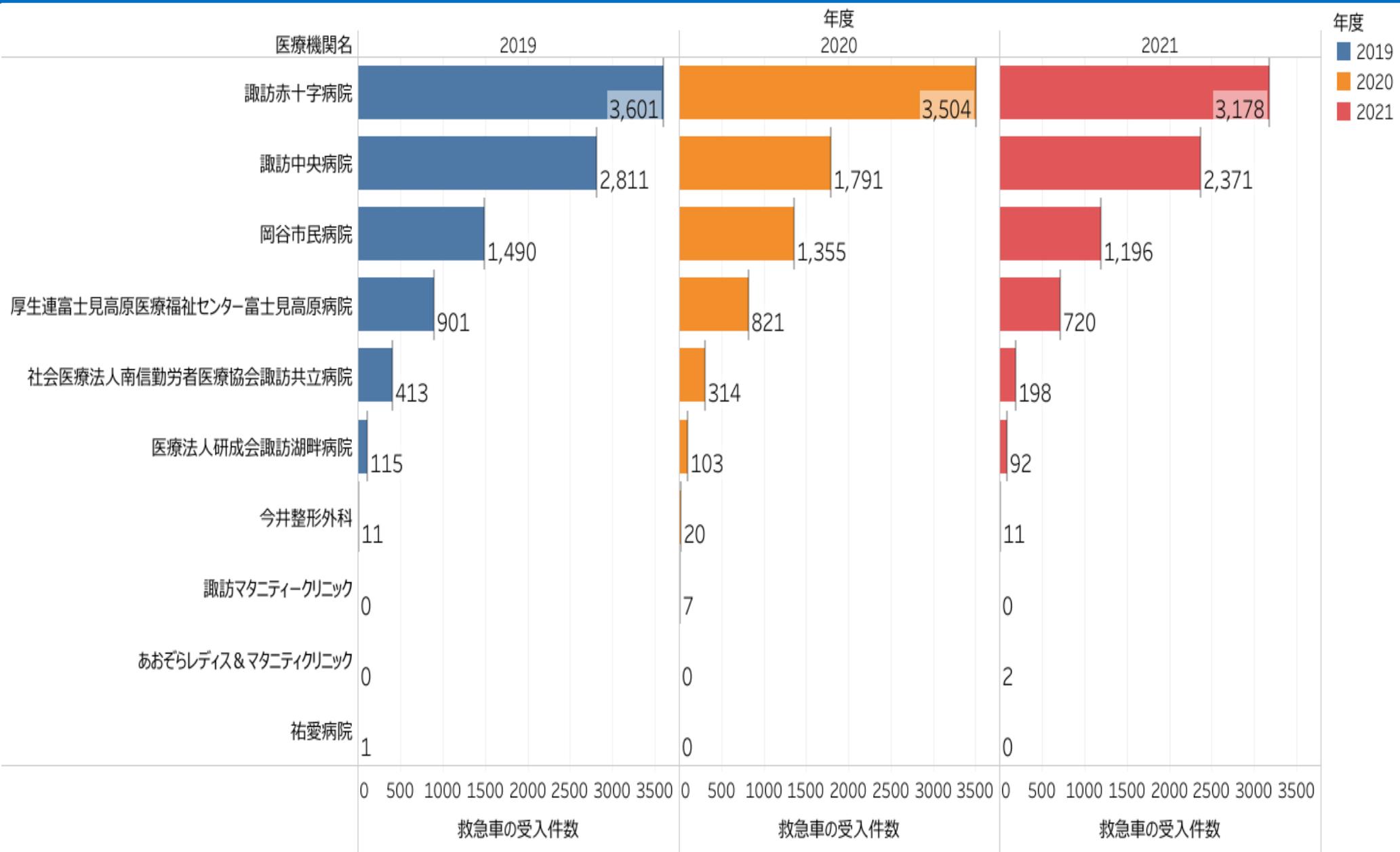
有床医療機関における医師・看護職員の配置状況（諏訪医療圏）



注)看護職員数は、看護師、准看護師、看護補助者の人数を集計

出典:令和3年度病床機能報告

有床医療機関における救急搬送の受入状況(諏訪医療圏)



注)各年度の救急搬送受入状況の対象期間

2019年度:2018年7月1日~2019年6月30日

2020年度:2019年7月1日~2020年6月30日

2021年度:2020年4月1日~2021年3月31日

出典:病床機能報告

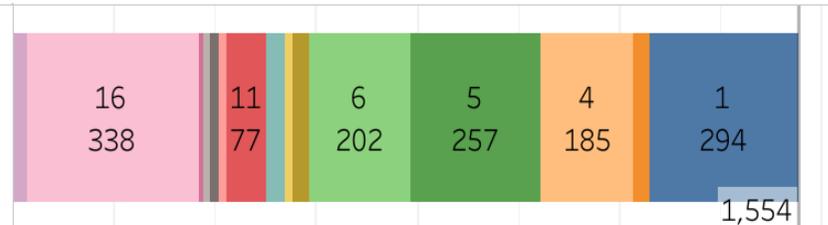
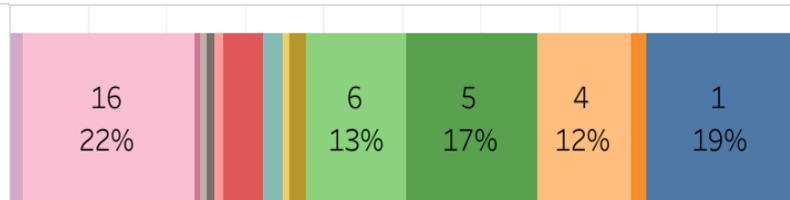
DPC病院における救急搬送(MDC別)の受入状況 (諏訪医療圏)

医療機関名

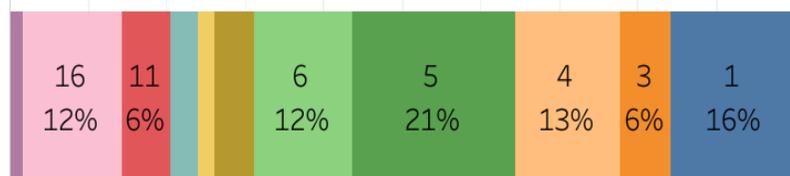
MDC

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18

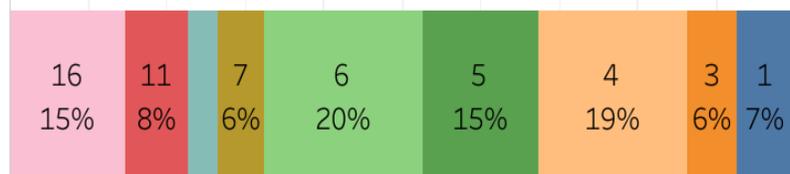
諏訪赤十字病院



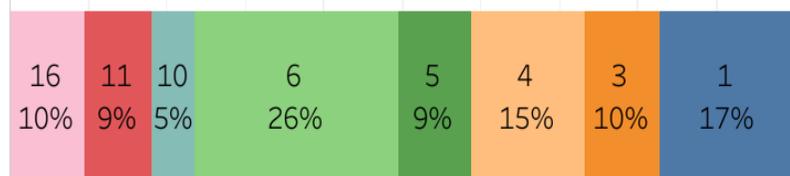
組合立諏訪中央病院



岡谷市民病院



厚生連富士見高原病院



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
合計 救急車による搬送件数の%

0 200 400 600 800 1000 1200 1400 1600
救急車による搬送件数

| MDC | 内容 | MDC | 内容 | MDC | 内容 | MDC | 内容 | MDC | 内容 | MDC | 内容 |
|-----|----------|-----|-------------------|-----|------------|-----|------------------------|-----|----------------|-----|----------|
| 1 | 神経系疾患 | 4 | 呼吸器系疾患 | 7 | 筋骨格系疾患 | 10 | 内分泌・栄養・代謝に関する疾患 | 13 | 血液・造血管・免疫臓器の疾患 | 16 | 外傷・熱傷・中毒 |
| 2 | 眼科系疾患 | 5 | 循環器系疾患 | 8 | 皮膚・皮下組織の疾患 | 11 | 腎・泌尿系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩 | 14 | 申請時疾患、先天性奇形 | 17 | 精神疾患 |
| 3 | 耳鼻咽喉科系疾患 | 6 | 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患 | 9 | 乳房の疾患 | 12 | 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩 | 15 | 小児疾患 | 18 | その他の疾患 |

参考資料：県から提供するレセプトデータ等の分析結果について

今後の議論を進めるにあたり県から提供するデータ

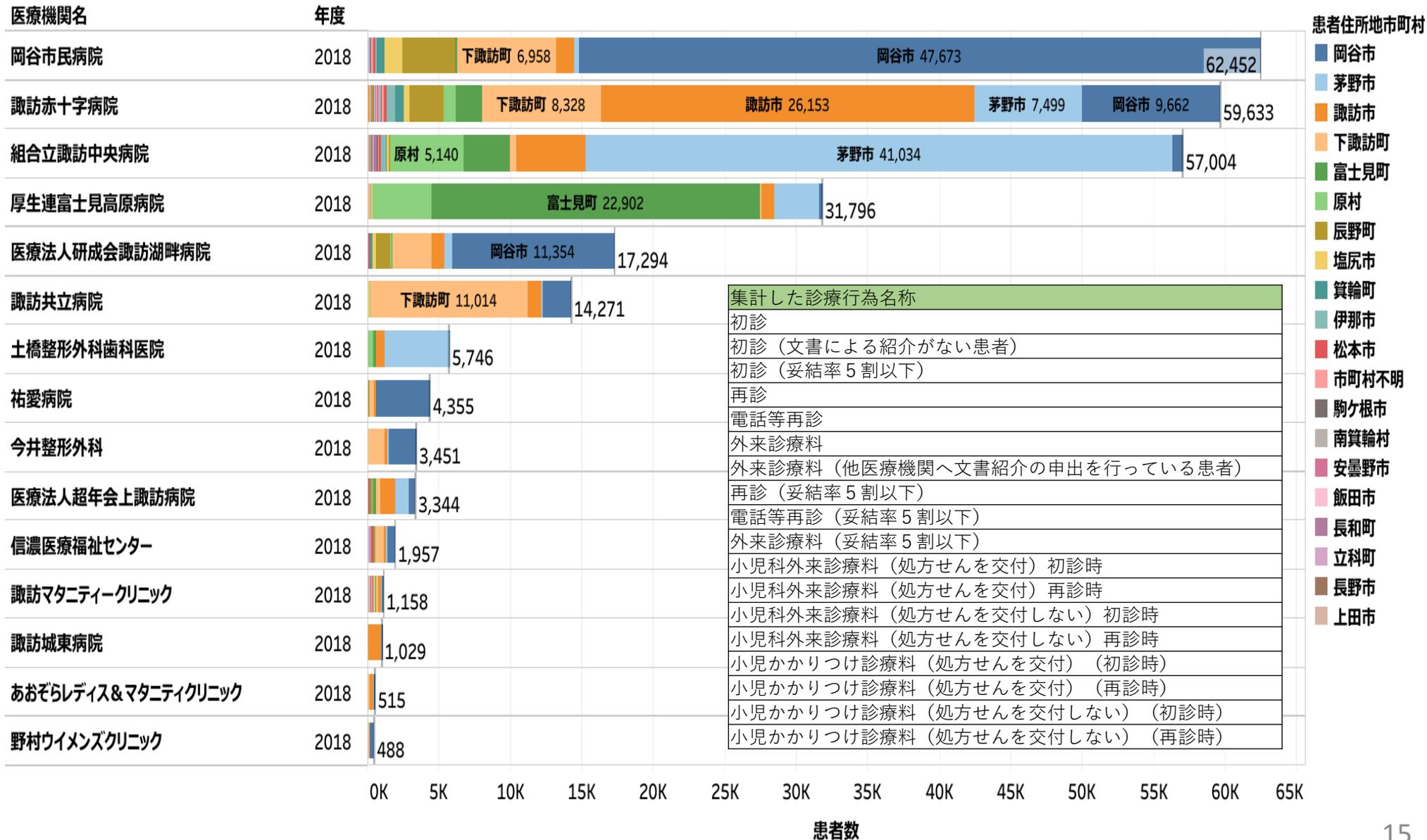
- 国が行った公立・公的医療機関等の診療実績データの分析は、9領域(がん、脳卒中、心血管疾患、救急、災害、へき地、周産期、小児、医師派遣)に係る急性期機能のみを対象としており、公立・公的医療機関等の機能を評価する上では不十分。
- 本県では、急性期に限らず幅広い医療機能を評価するためのデータとして、以下のとおりレセプトデータ等を用いて分析した結果について、調整会議に提供する。

| 医療機能 | 分析した内容 | 分析に用いたデータ |
|-------|------------------------------|---------------|
| 外来機能 | ①外来医療の実施状況 | 健康長寿ビッグデータ(※) |
| | ②一次救急患者の受入状況 | 健康長寿ビッグデータ(※) |
| 回復期機能 | ③地域包括ケア病棟入院基本料の算定状況 | 健康長寿ビッグデータ(※) |
| | ④急性期を経過した患者又は急性増悪した在宅患者の受入状況 | 健康長寿ビッグデータ(※) |
| | ⑤リハビリテーションの実施状況 | 健康長寿ビッグデータ(※) |
| 慢性期機能 | ⑥長期療養患者の受入状況 | 健康長寿ビッグデータ(※) |
| | ⑦看取りの実施状況 | 病床機能報告 |
| その他 | ⑧入退院経路の状況 | 病床機能報告 |

※ 令和元年度に構築した、平成26年度(2014年度)～平成30年度(2018年度)分の国保・後期高齢者医療の被保険者のレセプトデータベース

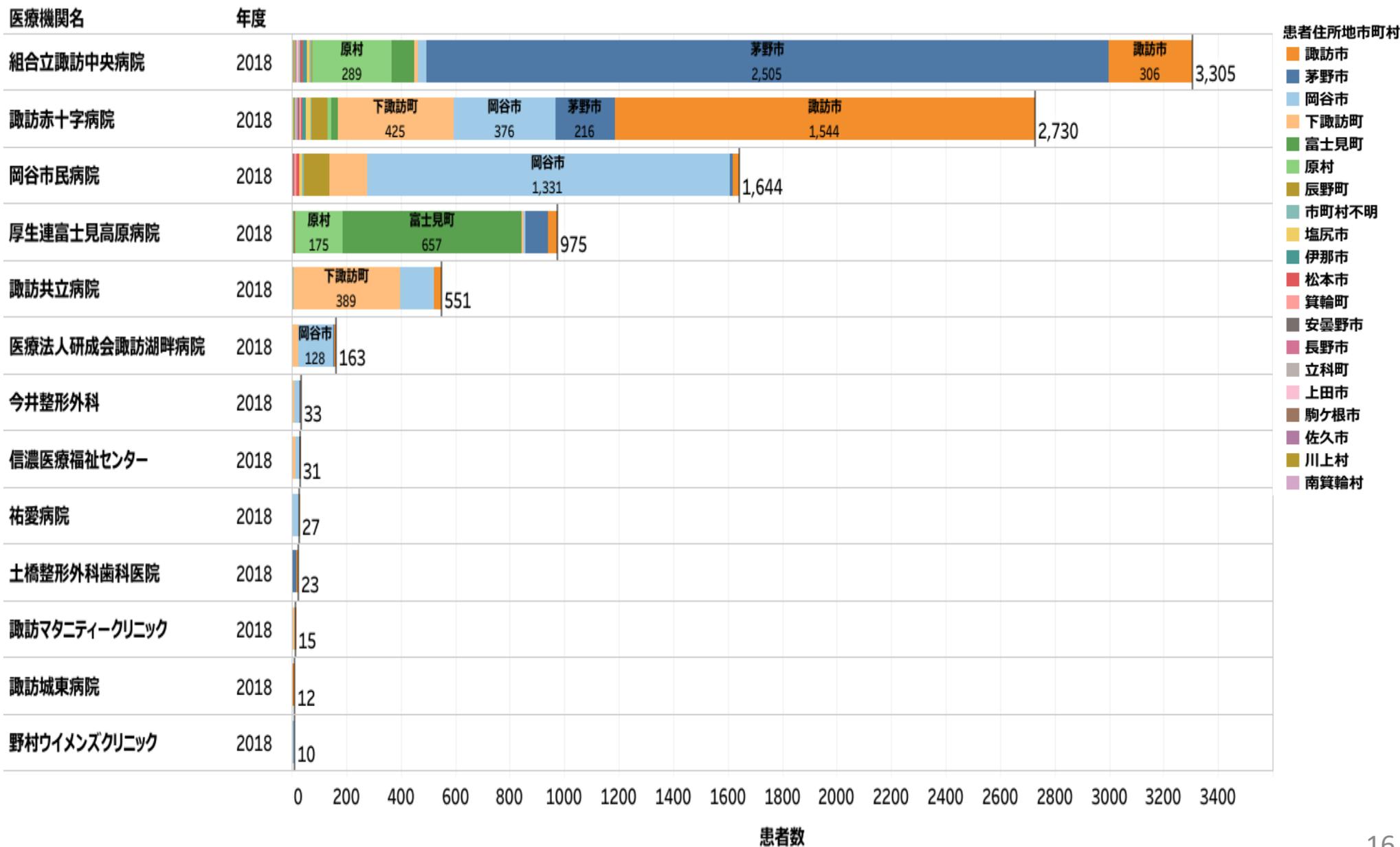
外来機能 ①外来医療の実施状況 (諏訪医療圏)

○ 有床医療機関の外来機能を評価する指標として、外来診療を実施した患者数及び患者の受療動向（どの地域から患者を受け入れているか）を分析。



外来機能 ②一次救急医療の実施状況 (諏訪医療圏)

○ 有床医療機関の外来機能を評価する指標として、一次救急医療を実施した患者数及び患者の受療動向を分析。

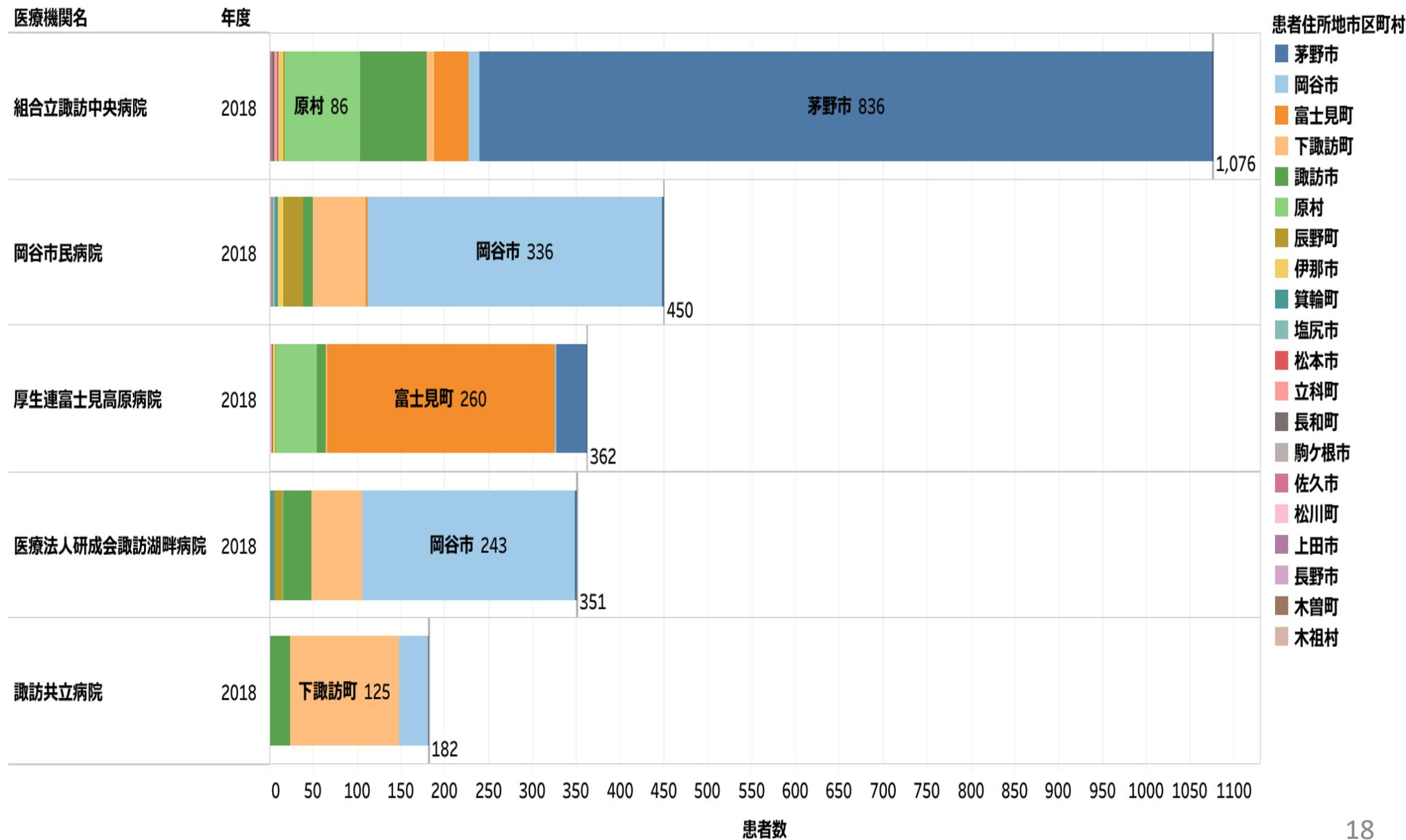


外来機能 ②一次救急患者の受入状況（集計した診療行為）

| 集計した診療行為名称 | | |
|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 初診（時間外）加算 | 再診（深夜）加算（入院） | 地域包括診療料（再診時時間外特例医療機関）加算 |
| 初診（休日）加算 | 再診（乳幼児時間外）加算（入院） | 地域包括診療料（再診時乳幼児時間外特例医療機関）加算 |
| 初診（深夜）加算 | 再診（乳幼児休日）加算（入院） | 小児科地域包括診療料（再診時乳幼児夜間）加算 |
| 初診（時間外特例）加算 | 再診（乳幼児深夜）加算（入院） | 小児科地域包括診療料（再診時乳幼児休日）加算 |
| 小児科外来診療料（初診時時間外特例医療機関）加算 | 再診（時間外特例医療機関）加算（入院） | 小児科地域包括診療料（再診時乳幼児深夜）加算 |
| 小児科初診（乳幼児夜間）加算（6歳未満） | 再診（乳幼児時間外特例医療機関）加算（入院） | 地域包括診療料（再診時夜間・早朝等）加算 |
| 小児科初診（乳幼児休日）加算（6歳未満） | 小児科再診（乳幼児夜間）加算（6歳未満）（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時時間外）加算 |
| 小児科初診（乳幼児深夜）加算（6歳未満） | 小児科再診（乳幼児休日）加算（6歳未満）（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時休日）加算 |
| 初診（乳幼児時間外）加算 | 小児科再診（乳幼児深夜）加算（6歳未満）（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時深夜）加算 |
| 初診（乳幼児休日）加算 | 外来診療料（時間外）加算（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時乳幼児時間外）加算 |
| 初診（乳幼児深夜）加算 | 外来診療料（休日）加算（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時乳幼児休日）加算 |
| 初診（乳幼児時間外特例医療機関）加算 | 外来診療料（深夜）加算（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時乳幼児深夜）加算 |
| 初診（夜間・早朝等）加算 | 外来診療料（乳幼児時間外）加算（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時時間外特例医療機関）加算 |
| 再診（時間外）加算（入院外） | 外来診療料（乳幼児休日）加算（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時乳幼児時間外特例医療機関）加算 |
| 再診（休日）加算（入院外） | 外来診療料（時間外特例医療機関）加算（入院） | 小児科認知症地域包括診療料（再診時乳幼児夜間）加算 |
| 再診（深夜）加算（入院外） | 外来診療料（乳幼児深夜）加算（入院） | 小児科認知症地域包括診療料（再診時乳幼児休日）加算 |
| 再診（時間外特例医療機関）加算（入院外） | 外来診療料（乳幼児時間外特例医療機関）加算（入院） | 小児科認知症地域包括診療料（再診時乳幼児深夜）加算 |
| 小児科外来診療料（再診時時間外特例医療機関）加算 | 外来診療料（小児科・乳幼児夜間）加算（6歳未満）（入院） | 認知症地域包括診療料（再診時夜間・早朝等）加算 |
| 外来診療料（時間外）加算（入院外） | 外来診療料（小児科・乳幼児休日）加算（6歳未満）（入院） | 小児かかりつけ診療料（初診時乳幼児時間外）加算 |
| 外来診療料（休日）加算（入院外） | 外来診療料（小児科・乳幼児深夜）加算（6歳未満）（入院） | 小児かかりつけ診療料（初診時乳幼児休日）加算 |
| 外来診療料（深夜）加算（入院外） | 小児科外来診療料（外来診療料時間外特例医療機関）加算 | 小児かかりつけ診療料（初診時乳幼児深夜）加算 |
| 外来診療料（時間外特例医療機関）加算（入院外） | 小児科外来診療料（初診時乳幼児夜間）加算 | 小児かかりつけ診療料（初診時時間外特例医療機関）加算 |
| 小児科再診（乳幼児夜間）加算（6歳未満）（入院外） | 小児科外来診療料（初診時乳幼児休日）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（初診時乳幼児夜間）加算 |
| 小児科再診（乳幼児休日）加算（6歳未満）（入院外） | 小児科外来診療料（初診時乳幼児深夜）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（初診時乳幼児休日）加算 |
| 小児科再診（乳幼児深夜）加算（6歳未満）（入院外） | 小児科外来診療料（再診時乳幼児夜間）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（初診時乳幼児深夜）加算 |
| 外来診療料（小児科・乳幼児夜間）加算（6歳未満）（入院外） | 小児科外来診療料（再診時乳幼児休日）加算 | 小児かかりつけ診療料（再診時乳幼児時間外）加算 |
| 外来診療料（小児科・乳幼児休日）加算（6歳未満）（入院外） | 小児科外来診療料（再診時乳幼児深夜）加算 | 小児かかりつけ診療料（再診時乳幼児休日）加算 |
| 外来診療料（小児科・乳幼児深夜）加算（6歳未満）（入院外） | 小児科外来診療料（外来診療料乳幼児夜間）加算 | 小児かかりつけ診療料（再診時乳幼児深夜）加算 |
| 再診（乳幼児時間外）加算（入院外） | 小児科外来診療料（外来診療料乳幼児休日）加算 | 小児かかりつけ診療料（再診時時間外特例医療機関）加算 |
| 再診（乳幼児休日）加算（入院外） | 小児科外来診療料（外来診療料乳幼児深夜）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（再診時乳幼児夜間）加算 |
| 再診（乳幼児深夜）加算（入院外） | 小児科外来診療料（初診時乳幼児時間外）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（再診時乳幼児休日）加算 |
| 再診（乳幼児時間外特例医療機関）加算（入院外） | 小児科外来診療料（再診時乳幼児時間外）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（再診時乳幼児深夜）加算 |
| 外来診療料（乳幼児時間外）加算（入院外） | 小児科外来診療料（外来診療料乳幼児時間外）加算 | 小児かかりつけ診療料（外来診療料乳幼児時間外）加算 |
| 外来診療料（乳幼児休日）加算（入院外） | 地域包括診療料（再診時時間外）加算 | 小児かかりつけ診療料（外来診療料乳幼児休日）加算 |
| 外来診療料（乳幼児深夜）加算（入院外） | 地域包括診療料（再診時休日）加算 | 小児かかりつけ診療料（外来診療料乳幼児深夜）加算 |
| 外来診療料（乳幼児時間外特例医療機関）加算（入院外） | 地域包括診療料（再診時深夜）加算 | 小児かかりつけ診療料（外来診療料時間外特例医療機関）加算 |
| 再診（夜間・早朝等）加算 | 地域包括診療料（再診時乳幼児時間外）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（外来診療料乳幼児夜間）加算 |
| 再診（時間外）加算（入院） | 地域包括診療料（再診時乳幼児休日）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（外来診療料乳幼児休日）加算 |
| 再診（休日）加算（入院） | 地域包括診療料（再診時乳幼児深夜）加算 | 小児科小児かかりつけ診療料（外来診療料乳幼児深夜）加算 |

回復期機能 ③地域包括ケア病棟入院基本料の算定状況 (諏訪医療圏)

○ 病院の回復期機能を評価する指標として、地域包括ケア病棟入院基本料・入院管理料を算定した患者数を集計。

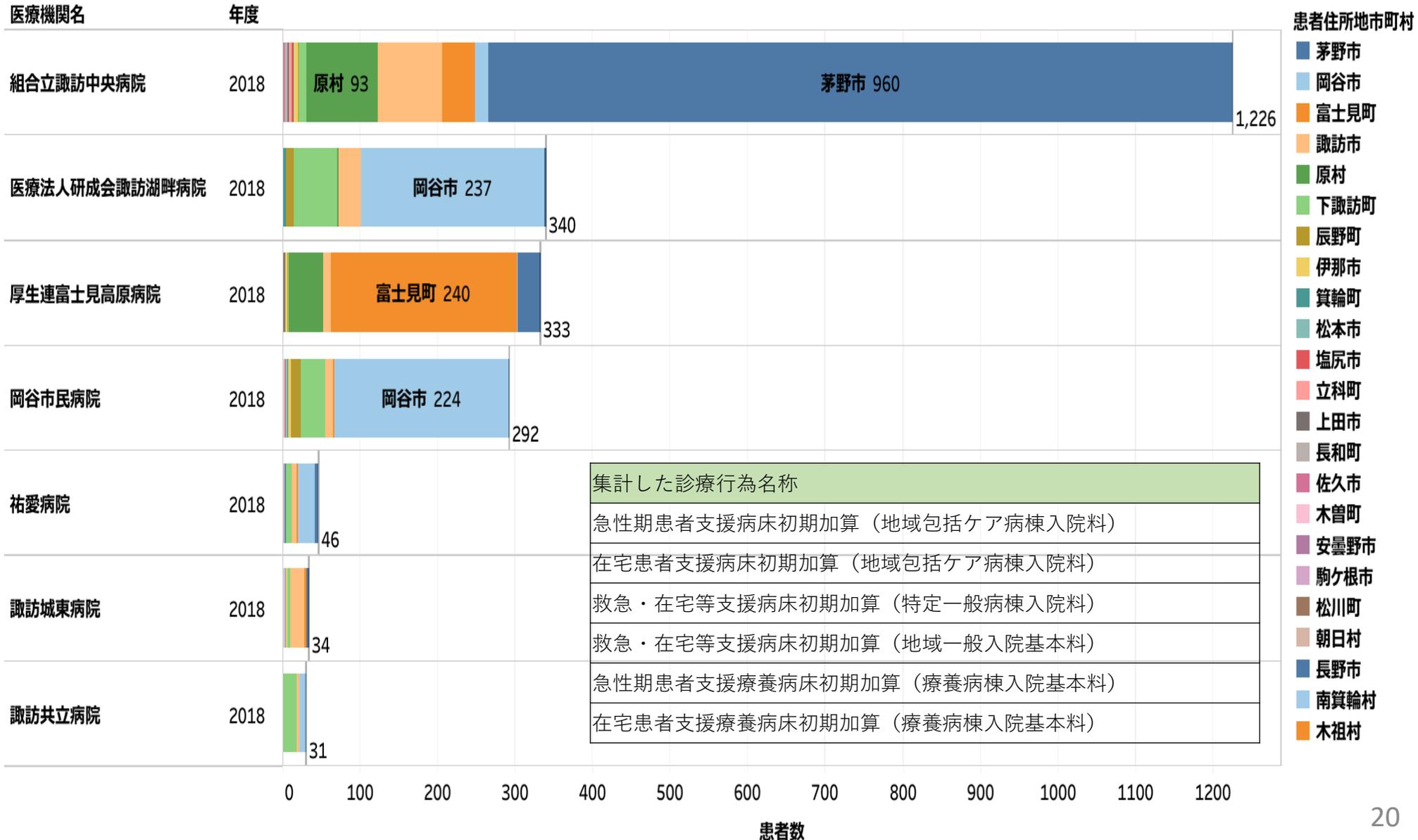


回復期機能 ③地域包括ケア病棟入院基本料の算定状況（集計した診療行為）

| 集計した診療行為名称 | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 地域包括ケア病棟入院料 1 | 地域包括ケア病棟入院料 1（特定地域） |
| 地域包括ケア病棟入院料 1（生活療養） | 地域包括ケア病棟入院料 1（生活療養）（特定地域） |
| 地域包括ケア入院医療管理料 1 | 地域包括ケア入院医療管理料 1（特定地域） |
| 地域包括ケア入院医療管理料 1（生活療養） | 地域包括ケア入院医療管理料 1（生活療養）（特定地域） |
| 地域包括ケア病棟入院料 2 | 地域包括ケア病棟入院料 2（特定地域） |
| 地域包括ケア病棟入院料 2（生活療養） | 地域包括ケア病棟入院料 2（生活療養）（特定地域） |
| 地域包括ケア入院医療管理料 2 | 地域包括ケア入院医療管理料 2（特定地域） |
| 地域包括ケア入院医療管理料 2（生活療養） | 地域包括ケア入院医療管理料 2（生活療養）（特定地域） |
| 地域包括ケア病棟入院料 3 | 地域包括ケア病棟入院料 3（特定地域） |
| 地域包括ケア病棟入院料 3（生活療養） | 地域包括ケア病棟入院料 3（生活療養）（特定地域） |
| 地域包括ケア入院医療管理料 3 | 地域包括ケア入院医療管理料 3（特定地域） |
| 地域包括ケア入院医療管理料 3（生活療養） | 地域包括ケア入院医療管理料 3（生活療養）（特定地域） |
| 地域包括ケア病棟入院料 4 | 地域包括ケア病棟入院料 4（特定地域） |
| 地域包括ケア病棟入院料 4（生活療養） | 地域包括ケア病棟入院料 4（生活療養）（特定地域） |
| 地域包括ケア入院医療管理料 4 | 地域包括ケア入院医療管理料 4（特定地域） |
| 地域包括ケア入院医療管理料 4（生活療養） | 地域包括ケア入院医療管理料 4（生活療養）（特定地域） |

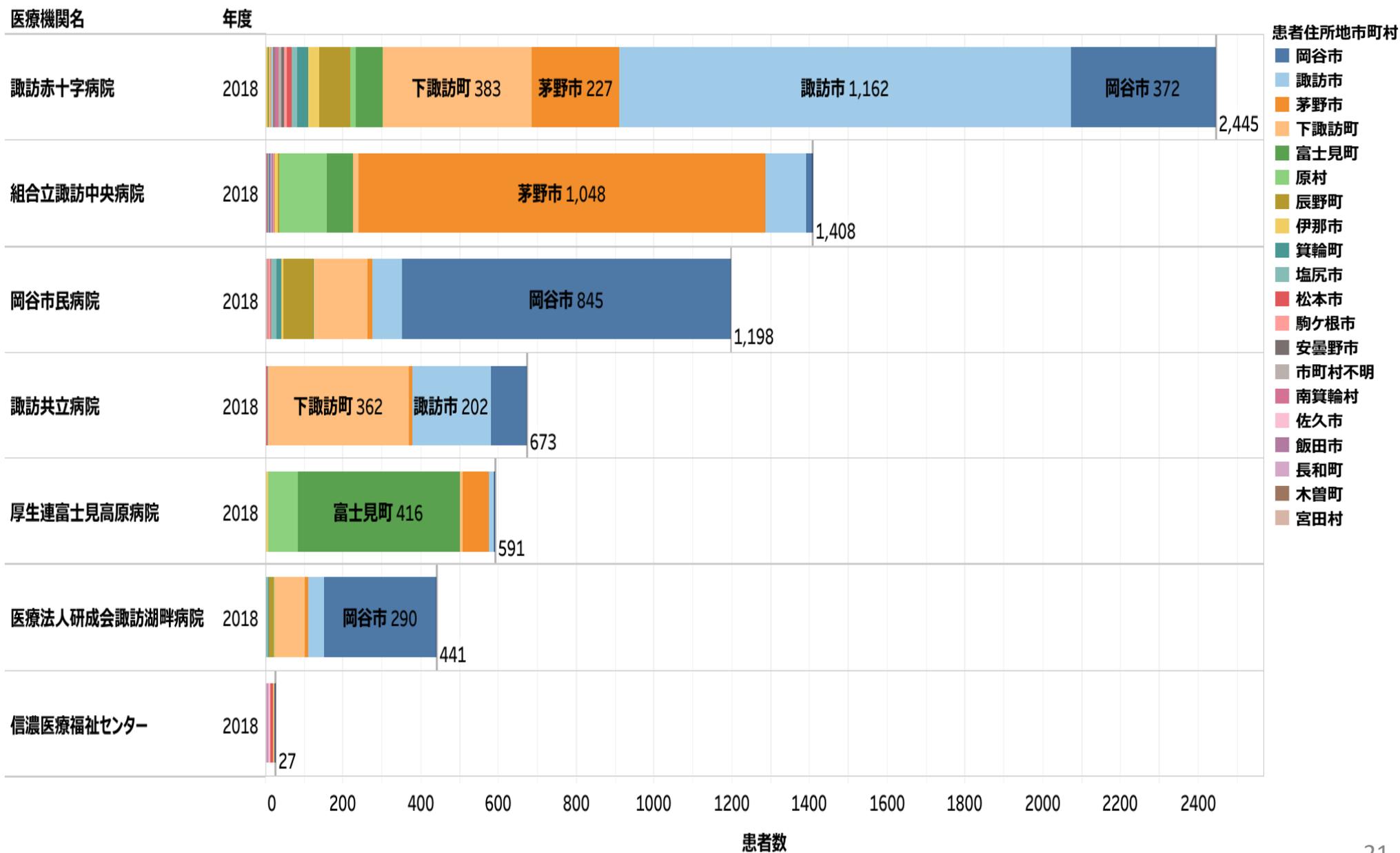
回復期機能 ④急性期を経過した患者又は急性増悪した在宅患者の受入状況 (諏訪医療圏)

○ 病院の回復期機能を評価する指標として、他の医療機関からの急性期を経過した患者又は在宅や介護施設等で急性増悪した患者の受入実績を集計。



回復期機能 ⑤リハビリテーションの実施状況 (諏訪医療圏)

○ 病院の回復期機能を評価する指標として、入院患者に対するリハビリテーションの実施状況を集計。

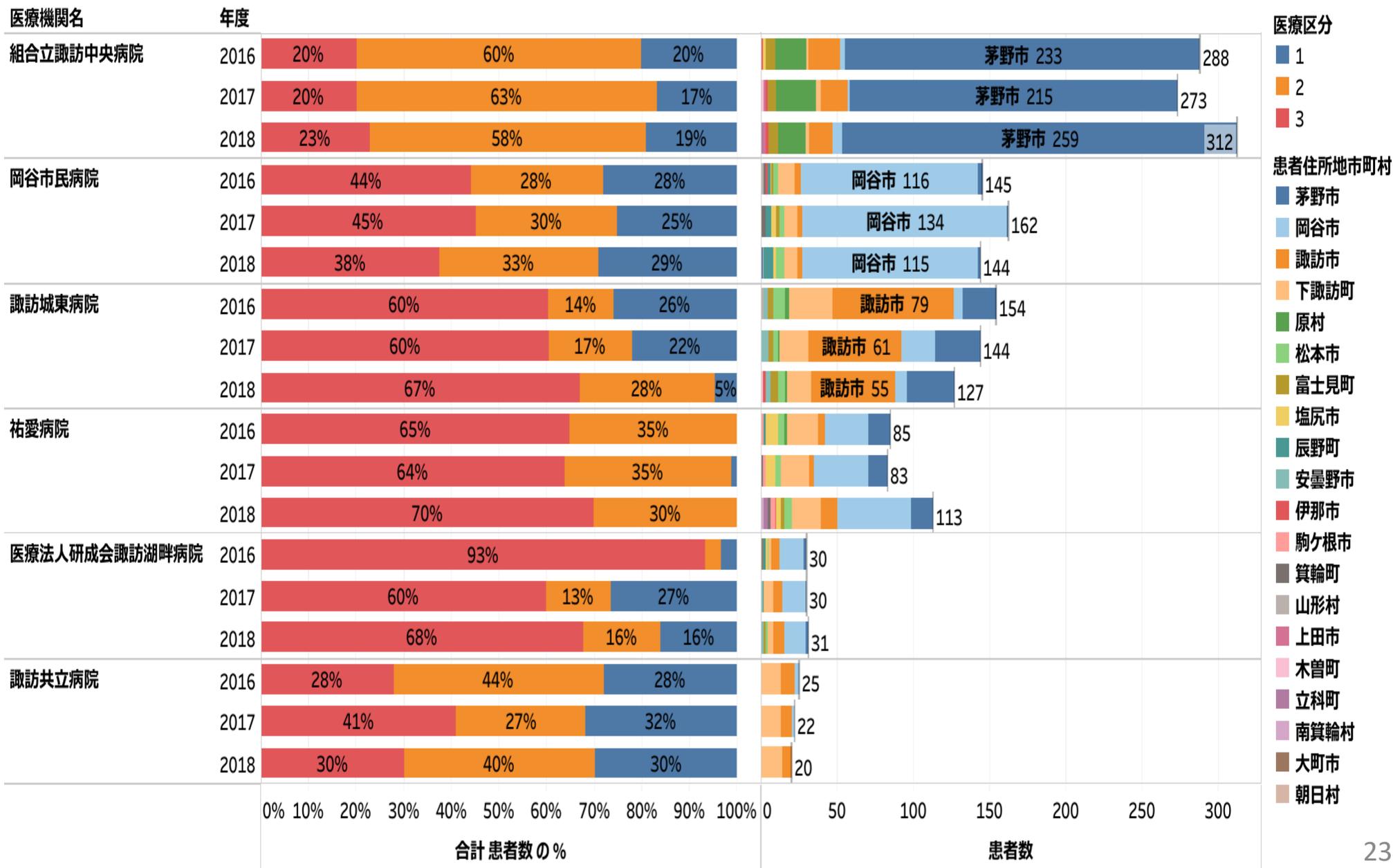


回復期機能 ⑤リハビリテーションの実施状況（集計した診療行為）

| 集計した診療行為名称 | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 心大血管疾患リハビリテーション料（１） | 廃用症候群リハビリテーション料（２）（要介護・入院外） |
| 心大血管疾患リハビリテーション料（２） | 廃用症候群リハビリテーション料（３）（要介護・入院外） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（１） | 運動器リハビリテーション料（１） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（２） | 運動器リハビリテーション料（２） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（３） | 運動器リハビリテーション料（３） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（１）（要介護・入院） | 運動器リハビリテーション料（１）（要介護・入院） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（２）（要介護・入院） | 運動器リハビリテーション料（２）（要介護・入院） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（３）（要介護・入院） | 運動器リハビリテーション料（３）（要介護・入院） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（１）（要介護・入院外） | 運動器リハビリテーション料（１）（要介護・入院外） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（２）（要介護・入院外） | 運動器リハビリテーション料（２）（要介護・入院外） |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料（３）（要介護・入院外） | 運動器リハビリテーション料（３）（要介護・入院外） |
| 廃用症候群リハビリテーション料（１） | 呼吸器リハビリテーション料（１） |
| 廃用症候群リハビリテーション料（２） | 呼吸器リハビリテーション料（２） |
| 廃用症候群リハビリテーション料（３） | 障害児（者）リハビリテーション料（６歳未満） |
| 廃用症候群リハビリテーション料（１）（要介護・入院） | 障害児（者）リハビリテーション料（６歳以上１８歳未満） |
| 廃用症候群リハビリテーション料（２）（要介護・入院） | 障害児（者）リハビリテーション料（１８歳以上） |
| 廃用症候群リハビリテーション料（３）（要介護・入院） | がん患者リハビリテーション料 |
| 廃用症候群リハビリテーション料（１）（要介護・入院外） | 認知症患者リハビリテーション料 |

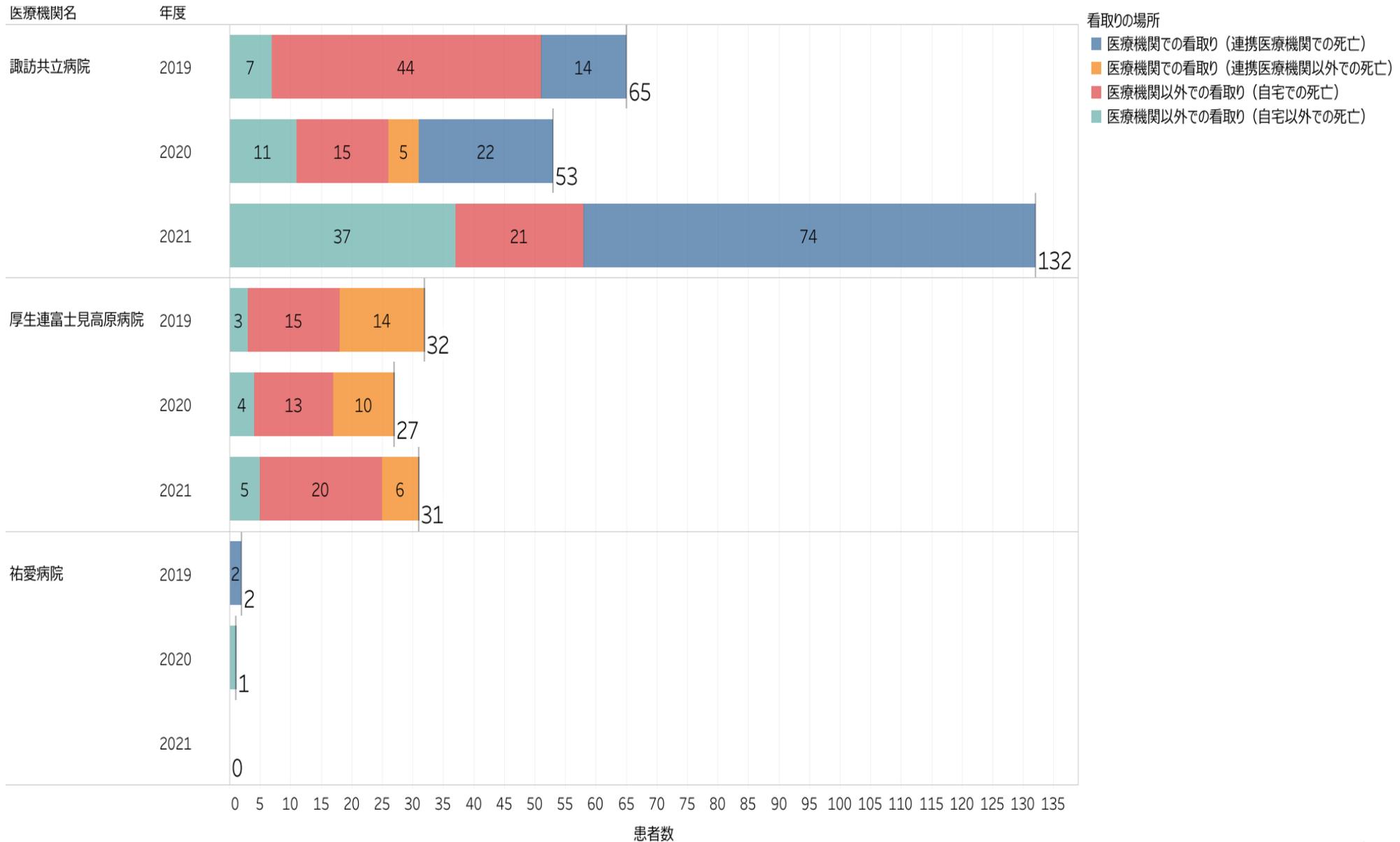
慢性期機能 ⑥長期療養患者の受入状況 (諏訪医療圏)

○ 病院の慢性期機能を評価する指標として、医療区分ごとの長期療養患者の受入状況を集計。



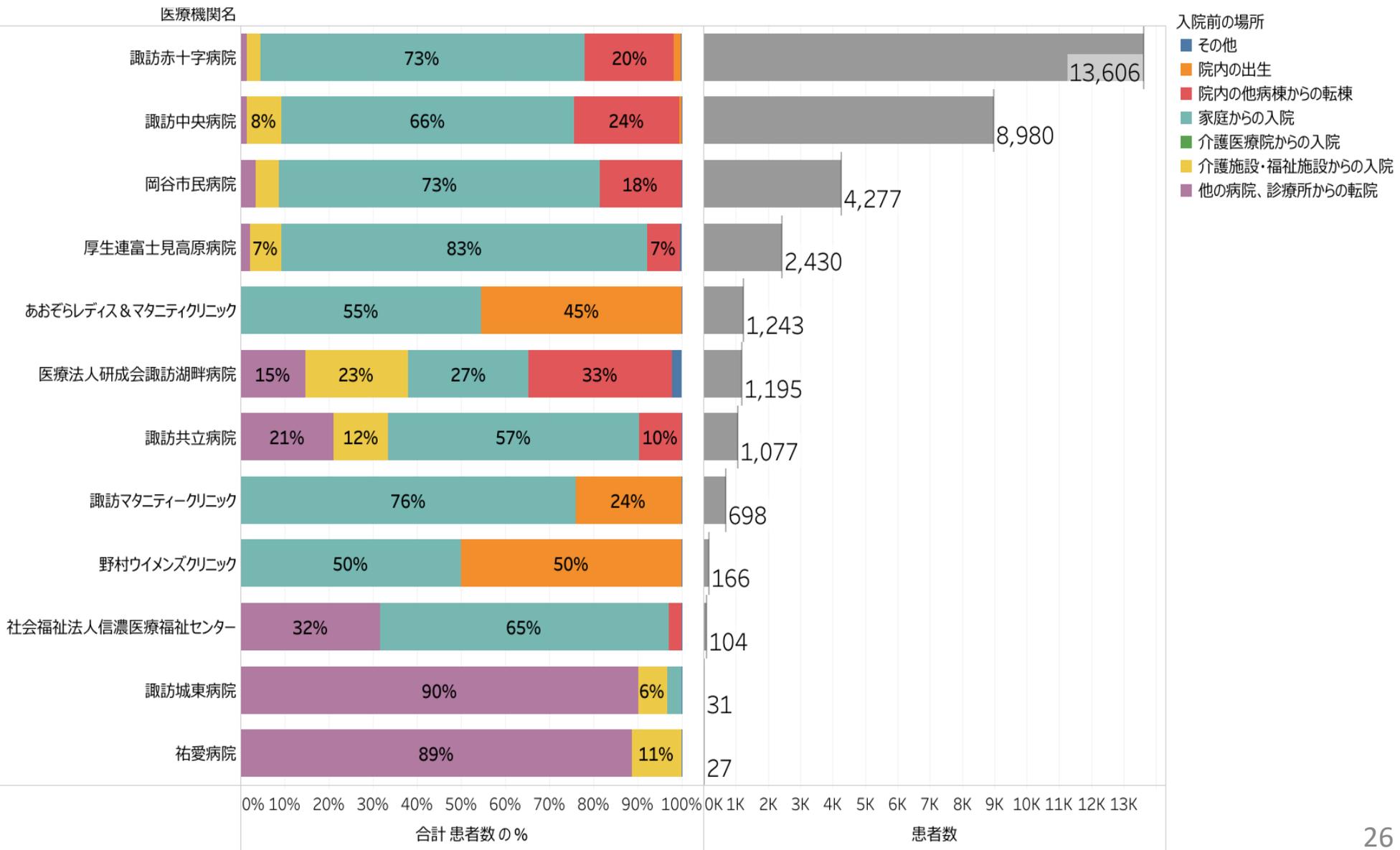
慢性期機能 ⑦看取りの実施状況 (諏訪医療圏)

○ 有床医療機関の慢性期機能を評価する指標として、看取りを行った患者数を集計。



その他 ⑧入退院経路の状況 ～入院経路～ (諏訪医療圏)

○ 回復期・慢性期機能を担う医療機関の傾向として、他の医療機関又は介護施設からの入院が多くなる傾向があることから、有床医療機関の入院経路の状況を集計。



その他 ⑧入退院経路の状況 ～退院経路～ (諏訪医療圏)

○ 回復期・慢性期機能を担う医療機関の傾向として、退院先が他の医療機関、介護施設、死亡が多くなる傾向があることから、有床医療機関の退院経路の状況を集計。

